

作成日：2022年11月30日

## 2012年8月から2021年12月までに当院にてトモセラピー治療を 受けた転移性脳腫瘍の方へ

～トモセラピーによる転移性脳腫瘍の治療成績を検討することについての説明文書  
～

研究課題名：「当院における脳転移に対する定位放射線治療：遡及的解析」

### 1. この研究を計画した背景

頭以外のがんから脳へ転移したものを転移性脳腫瘍と呼びます。転移性脳腫瘍に対しては、手術療法から放射線療法を組み合わせて治療されます。当院では2012年より、トモセラピー（アキュレイ株式会社により製造された放射線治療機器）を用いて転移性脳腫瘍の治療を行ってきました。今回、転移性脳腫瘍に対し名古屋市立大学病院でトモセラピーによる放射線治療を受けた方の治療成績を検討します。

### 2. この研究の目的

本研究では、名古屋市立大学病院でのトモセラピーによる転移性脳腫瘍の放射線治療の現状を解析し、現在の治療成績を評価することを目的としています。

なお、この研究は、以下研究者によって本院にて実施しています。

研究責任医師：放射線科 富田夏夫

研究分担医師：村井太郎

### 3. この研究の方法

名古屋市立大学病院で放射線治療を受けた方の臨床データを集めて解析を行います。過去のカルテのデータから治療の概要や治療時の状況を確認します。具体的には、①どのような患者さんが、②どのような治療を受け、③どの程度治ったのか？どのような有害事象がでたかを調べます。

これらのデータは患者さん個人が特定できないよう匿名化したうえで集計します。研究事務局では、このデータを統合、解析します。

### 4. この研究に参加しなくても不利益を受けることはありません。

この臨床研究への参加はあなたの自由意思によるものです。この臨床研究にあなたの治療情報を使用する事について、いつでも参加を取りやめることができます。途中で参加を取りやめる場合でも、今後の治療でけっしつえ不利益を受けることはありません。

5. あなたのプライバシーに係わる内容は保護されます。

試験を通じて得られたあなたに係わる記録が学術雑誌や学会で発表されることがあります。しかし医療情報などは匿名化した番号で管理されるため、得られたデータが報告書などであなたのデータであると特定されることはできませんので、あなたのプライバシーに係わる情報（住所・氏名・電話番号など）は保護されます。

6. 得られた医学情報の権利および利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。本研究に関わる研究者は「厚生労働科学研究における利益相反（Conflict of Interest : COI）の管理に関する指針」を遵守し、研究者の所属機関の規定に従って COI を管理しています。

7. この研究は必要な手続きを経て実施しています。

この研究を実施することについては、名古屋市立大学医学系倫理審査委員会（所在地：名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）において医学、歯学、薬学その他の医療又は研究に関する専門家や専門以外の方々により倫理性や科学性が十分であるかどうかの審査を受け、承認されたうえで、研究を実施する研究機関の長から研究を実施することについての許可を受けています。また委員会では、この研究が適正に実施されているか継続して審査を行います。

なお、本委員会にかかる規程等は、以下、ホームページよりご確認いただくことができます。

名古屋市立大学病院 臨床研究開発支援センター ホームページ “患者の皆様へ”  
<http://ncu-cr.jp/patient>

8. 本研究について詳しい情報が欲しい場合の連絡先

この臨床研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究にあなたご自身のデータを使用されることを希望されない方は、ご連絡ください。

名古屋市立大学病院 臨床研究開発支援センター  
連絡先 平日（月～金） 8:30～17:00 TEL(052)858-7215